



センターニュースをお読みの皆様へ

副院長 有本 潔

春が待ち遠しい季節となりました。日本では二十四節気、七十二候という、季節感を細かく分けて表すものがありますが、ちょうど今は二十四節気では大寒にあたり、1年中でも一番寒い時期になります。体調の管理に気を使う時節です。七十二候はさらにそれぞれの節気を3つに分けてあり、1月の終わりから2月初頭は大寒の末候にあたり、「にわとりはじめてとやにつく（鳥始乳）」といわれ、鶏が春の気配を感じて、卵を

産み始めるそうです。ちょっと春を探しに外出してみたら、まだまだ寒いこれからの季節にも、希望が持てて過ごしやすいかもかもしれません。皆様の希望に向けて、小生も微力を尽くしたいと存じます。



入所

成人・還暦を祝う会



1月12日（木）、厚生棟研修室にて「成人・還暦を祝う会」が行われました。今年度は成人の方4名、還暦の方4名をお祝いしました。開会の挨拶に続き、獅子舞の演技が会場を盛り上げました。今回も「目黒流桜木囃子保存会」の皆様が、笛・太鼓・獅子舞・ひょっこり舞を披露してくれ、会場に響き渡るお囃子に利用者様の表情も楽しげで、参加者全員で獅子舞とひょっこり舞を楽しみました。



続いて、成人・還暦の利用者さんがステージ上と最前列に入場しました。保護者・職員に付き添われ、少し緊張気味の表情でしたが大きな拍手で迎えられました。木実谷院長と河島父母会長様より、ご挨拶に続いてお一人ずつにお祝いと花束を贈呈していただきました。

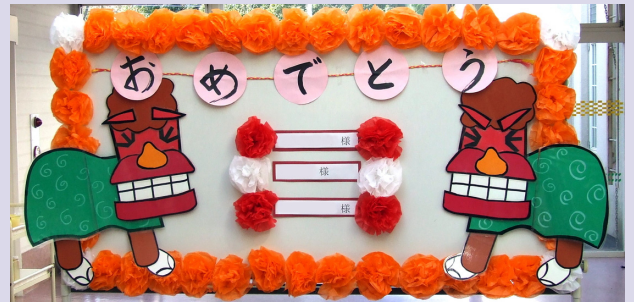
最後に、ほっとステーション「音楽」グループの皆さんを中心に全員合唱でお祝いしました。成人利用者様・還暦利用者様は皆、元気に「祝う会」に参加することができました。本当におめでとうございます。

(編集委員 高橋節夫)



通所

成人・新年を祝う会



1月19日（木）デイケアセンターにて「成人・新年を祝う会」が行われました。3名の利用者様が20歳を迎えられ、お祝いには青年部・幼児部の利用者様やご家族が集まりました。「まさかこの日を迎えることができるのは…。」と20年間の出来事をたどるよう感慨深げに話されたお母様。「親子共に居心地が良くて…」と、幼児部を巣立ち学校生活を経て再び青年部に通所されたご家族。悲喜交々の人生をご一緒させていただいていることの喜びと責任を職員一同あらためて感じました。

午後は新年を祝う会。ボランティア「ほっこりい」の二人が、優しい会話を織り交ぜながら歌と楽器演奏で綴った1時間。ディズニーメロデー・昭和の名曲・ジブリなど、たっぷり12曲。ピアノやピアノカ、トライアングルや木琴、そしてウッドブロックなど様々な楽器の音とリズムを感じながら、お互いに「温かな距離感」に包まれていました。最後はみんなで「恋ダンス」…利用者様もご家族も職員も、歌って踊って笑って、心も体も「ほっこりい」しておひらきとなりました。



(療育長 岩井 理)

第26回多摩市障がい者美術作品展にて 多摩市文化振興財団賞 受賞!

2016年11月27日(日)
～12月4日(日)の期間、
パルテノン多摩特別展示室
にて開催されました。

今回の出品作品数は421
点、来場者総数1,704名と
いう盛り上がりを見せまし
た。当センターからは「第3病棟」「第7病棟」「ほ
っとステーション」の利用者様の手作り作品を出展しまし
た。第3病棟は段ボールを使用したユニークな作品「ピ
ザシリーズ」、第7病棟は墨と半紙を使用した作品「墨
あそび」の大作、ほっとステーションは木工・和紙・陶
芸等の作品群でした。

展示された作品全体に対して、「多摩市文化振興財団
賞」という評価を得ることができました。来場した市民
の方々から、うれしいメッセージがたくさん届けられた
ので、以下に一部を紹介します。

「細かな部分に熱心に取り組んでいる姿が目に見えます。」

「気持ちが明るく、優しくなれるような作品群でした。
ありがとうございます。」

これからも、地域との交流を大切にしていきたいと思
います。皆様の出展への協力に感謝いたします。

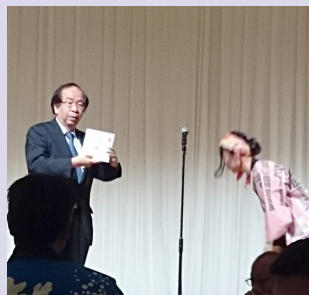
(編集委員 高橋 節夫)



寄付・寄贈のご報告

ご寄付

毎年恒例となっている株式
会社プリンセススクウェア
様主催のクリスマス
パーティーへ今年もご招待
いただき、山川理事長、木
実谷院長、森久保事務次長
が出席しました。島田療育
センターの紹介をしてい
ただき、昨年12月に総額
8,309,026円のご寄付を
頂きました。



ご寄贈

12月10日に病棟で行われ
たクリスマス会にて、島
田療育センターを守る会
様より自由が丘モンブラン
のクリスマスムースを
頂きました。



皆様からの毎年のご厚意に
深く感謝申し上げます

ご寄贈

ジョセフ・メリロー様よりポインセチアとメロンを頂きました。



ご寄贈

清水建設様よりクリスマス
ケーキを頂きました。



シルベスタ・ベルクワイアの皆様による トーンチャイムコンサートを開催

2016年12月6日(火)の午後、厚生棟にてトーンチャイム・コンサートを行いました。「シルベスタ・ベルクワイア」の皆様が、心あたたまるハンドベルの音色を聴かせてくれました。島田の利用者様にとっては、今年2回目のトーンチャイムコンサートになります。メンバー代表で指揮を担当して下さる菅野真子先生と、利用者様の呼吸もぴったりでした。

演奏曲目は「サンタクロースがやってくる」「きよしこの夜」など、クリスマスにちなんだものを中心に選んでいただき、笑顔いっぱいのコンサートになりました。感謝の気持ちとして、シクラメンのお花を代表の菅野先生に受け取っていただきました。

(編集委員 高橋 節夫)



島田療育センター集談会を開催

昨年度まで「療育集談会」という名称で開催をしておりましたが、今年度から「島田療育センター集談会」と名称を改めました。開催頻度を年1回から2回に増やし、研究発表だけでなく外部研修の報告の機会としても活用できるように見直しを図ったのがこの「島田療育センター集談会」です。

6月には研修報告だけを集めた会を開催し、11月には研究発表と研修報告の両方を取り入れました。また、特別枠として昨年5月に行われた「全国施設協議会」の参加報告の時間も設け、職員への情報伝達の場としての活用も進めています。今後も会の内容や開催の仕方など随時見直しを行い、より有用な時間となるよう努めていきたいと思っております。(集談会運営委員 神田 水太)



多摩中央署による 防犯講習を開催

平成28年12月8日多摩中央署生活安全課防犯係担当係長の行本警部補より防犯講習をして頂きました。

7月に起きた相模原での痛ましい事件を受けて、東京都や厚生労働省、警察庁からも数々の通達が来しました。島田として早急にできる限りのハード面の管理体制の強化を行いました。今回の研修はソフト面です。

医療機関という特性から不特定多数の人の出入りがあるという難しい状態ではありますが、職員一人一人の声かけが防犯に繋がる事、日頃どのような事に心掛けたいのか等をお話頂きました。また、警察の柔道の先生にもいらして頂き、実際身体を使って、日常でも役に立つ簡単な護身術等も教えて頂き、非常に楽しく学ぶ事ができました。

学んだ事が役に立つことがあってはならないと思えますが、このような講習を行う事で、職員一人一人の防犯に対する意識が高まる事が大切なのだと思います。防災危機管理委員会でも消防訓練の他、今後もこのような訓練、講習も取り入れていきたいと考えています。

(事務部次長 森久保 真由美)



島田療育センター 職場紹介 3階 医局のご紹介

みなさん、こんにちは！医務部大瀧です。3階医局内の内情をわかりやすく紹介します。

(イニシャルで失礼します。)

小児科6名、児童精神科2名、リハ科1名、歯科1名、事務1名の混合医局です。円滑なコミュニケーションのため、アイランド式に机を並べました。

医局の特徴

- ① 机の整理整頓が…。
特にK.N、M.S、以前はH.Oも危険区域。
- ② 煎餅よく食べる…U.O
- ③ なんだかんだ言って、よくしゃべる。
- ④ 熟女子強い(やはり(-_-;))
- ⑤ 断舍利派…K.O、M.I、K.A
- ⑥ facebook…M.I、K.T、K.N
- ⑦ お酒好き♥
- ⑧ ペット好き♥
- ⑨ どちらかという少数派
- ⑩ 職業柄、発達特性のせいにしてがち
- ⑪ 子育てに協力的★
- ⑫ 指示されること大嫌い

…などなど個性が輝き、時には摩擦・衝突・葛藤が渦巻きます。2017年の医局目標は、『相手の話を最後まで聞こう!!』です。ちゃんとできるかな？医員に話しかけてみてくださいね。(医務部副部長 大瀧 潮)



おしらせコーナー



島田療育センターで開催するイベントの情報などを掲載しています。

詳細やお申込みはホームページにてお知らせしておりますのでご確認ください。

各イベントのQRコードから、直接該当ページへもアクセスできます。



ホームページ

<http://www.shimada-ryoiku.or.jp>

第16回公開シンポジウム

発達障がいをお持ちの方の

就労について考える

～就労に向けておさえておきたいポイント～

日時 平成29年2月12日(日) 13:00～16:30
場所 島田療育センター厚生棟
対象 どなたでも
定員 100名(定員に達し次第締切)
参加費 おひとり1,000円 / 1家族1,500円
基調講演 松為信雄氏(文京学院大学人間学部客員教授)



詳細・お申込みは
こちらから

第12回島田セミナー

小児在宅医療とその周辺

日時 平成29年3月11日(土) 13:30～15:30
場所 島田療育センター厚生棟
対象 療育・医療・リハビリ関係従事者などで、興味を持っている方々(内容は若手医師向けとしていますが職種は問いません)
参加費 医師・歯科医師 1,000円
 コメディカル 500円
 学生・家族等 無料



詳細・お申込みは
こちらから

ST科講習会

ことばを育てる関わり

～ことばかけや遊び方について～



日時 平成29年2月17日(金) 10:00～11:30
場所 パルテノン多摩 4階 学習室
対象 ことばが育ち始めたお子さんやことばの育ちに心配のあるお子さん(ことばの発達が0～4歳くらいのお子さん)の保護者、関係者
定員 20名(定員に達し次第締切)
参加費 無料



詳細・お申込みは
こちらから

shot! ひと息



7病棟 新年装飾



ほっとステーション「冬の光」

実習生受入状況

平成28年12月～平成29年1月

種別	人数	種別	人数
看護師	86名	作業療法士	1名
保育士	2名	心理判定員	7名
介護福祉士	6名	歯科衛生士	8名

※介護等体験実習の数は含みません

発行者 社会福祉法人 島田療育センター
 日本心身障害児協会
 〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)
 URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>

